

第5回錯体物性化学講演会

張 浩徹 准教授

北海道大学 大学院理学研究院
化学部門



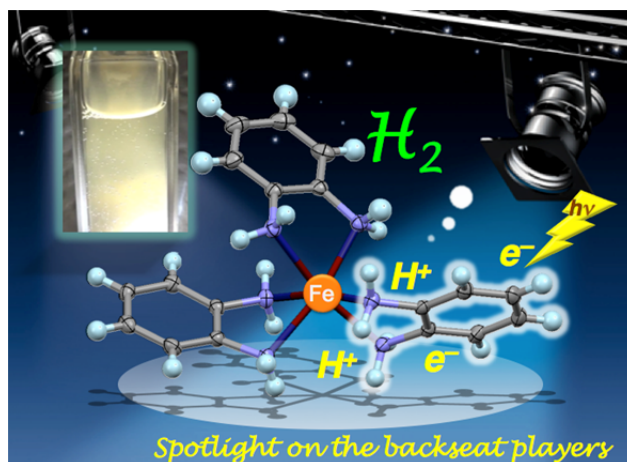
電子移動・レドックスを鍵とする相変化の誘起や小分子の活性化など、新しい金属錯体集積体の研究を精力的に展開している張 浩徹先生（北海道大学大学院理学研究院 准教授）をお招きして、講演会を開催いたします。皆さまのご来聴をお待ち申し上げます。

日時：2012年12月14日（金）16:30～18:00

場所：理学部2号館3階 化学第1講義室（2349室）

講演タイトル：電子・プロトンプーラーとしてのレドックス活性配位子
の新側面～光水素発生・オキソ転位反応を例に～

要旨：Catecholato 等のレドックス活性配位子は原子価互変異性等を示すことが知られている。一方、我々はレドックス活性配位子を電子・プロトンプーラーとして用いた新しい反応系の構築に取り組んでいる。本発表では、多電子プール能を有する錯体集合体の構築や配位子が関与する光水素発生反応やオキソ転位反応の例を紹介する。



連絡先：理学研究院化学部門 大場正昭

E-mail: ohba@chem.kyushu-univ.jp, Tel: 092-642-2570